

No.	指定	品名	所蔵者	時代
<b>第一章 いにしえの寺院跡—古代から鎌倉幕府滅亡まで—</b>				
1-1		千葉地廃寺瓦（丸瓦・平瓦）（今小路西遺跡出土）	鎌倉市教育委員会	古代（7～8世紀）
1-2		鬼瓦（史跡永福寺跡出土）	鎌倉市教育委員会	鎌倉時代
1-3		束柱（史跡永福寺跡出土）	鎌倉市教育委員会	鎌倉時代
1-4		永福寺瓦（史跡永福寺跡出土）	鎌倉国宝館	鎌倉時代
1-5		吾妻鏡（文治元年〔1185〕10月24日条）	当館	江戸時代
1-6		金槐和歌集	当館	江戸時代
1-7		源頼朝法華堂瓦（軒平瓦）（源頼朝法華堂跡出土）	鎌倉国宝館	鎌倉時代
1-8		源頼朝法華堂瓦（軒丸瓦）（源頼朝法華堂跡出土）	鎌倉国宝館	鎌倉時代
1-9		源頼朝法華堂瓦（軒平瓦）（源頼朝法華堂跡出土）	鎌倉国宝館	鎌倉時代
1-10		吾妻鏡（宝治元年〔1247〕6月5日条）	当館	江戸時代
1-11		吾妻鏡（暦仁元年〔1238〕12月28日条）	当館	江戸時代
1-12		大慈寺瓦	鎌倉国宝館	鎌倉時代
1-13		大慈寺瓦	鎌倉国宝館	鎌倉時代
1-14		吾妻鏡（建保2年〔1215〕7月27日条）	当館	江戸時代
1-15		柿経（仏法寺跡出土）	鎌倉市教育委員会	鎌倉時代
1-16		白磁碗（史跡東勝寺跡出土）	鎌倉市教育委員会	中国・南宋～元時代
1-17		天目碗（史跡東勝寺跡出土）	鎌倉市教育委員会	鎌倉時代
1-18		青磁鎚連弁文碗（史跡東勝寺跡出土）	鎌倉市教育委員会	中国・元時代
1-19		青磁鉢（史跡東勝寺跡出土）	鎌倉市教育委員会	中国・元時代
1-20		かわらけ（史跡東勝寺跡出土）	鎌倉市教育委員会	鎌倉時代
1-21		新編鎌倉志	当館	江戸時代（貞享2年〔1685〕刊）
<b>第二章 律の廃寺—出土した名品のかずかず—</b>				
2-1	△	瀬戸灰釉瓶子（普川国師入定窟やぐら出土）	宝戒寺	鎌倉時代
2-2		銅造骨蔵器（西方寺跡出土）	個人	鎌倉時代
2-3		浄光明寺覚賢塔納入骨蔵器	浄光明寺	鎌倉時代
2-4	△	瀬戸灰釉瓶子（多宝寺跡やぐら群出土）	浄光明寺	鎌倉時代
2-5	△	黒釉壺（多宝寺跡やぐら群出土）	浄光明寺	中国・元時代
2-6		浄光明寺敷地絵図（複製・原本重要文化財）	当館（原本：浄光明寺）	鎌倉時代
2-7	△	常滑壺（多宝寺跡やぐら群出土）	浄光明寺	鎌倉時代
2-8	△	常滑広口壺（多宝寺跡やぐら群出土）	浄光明寺	鎌倉時代
2-9	△	常滑広口壺（多宝寺跡やぐら群出土）	浄光明寺	鎌倉時代
2-10	△	素焼土馬（多宝寺跡やぐら群出土）	浄光明寺	鎌倉時代
2-11	△	金銅水滴（多宝寺跡やぐら群出土）	浄光明寺	鎌倉時代
2-12	△	山茶碗（多宝寺跡やぐら群出土）	浄光明寺	鎌倉時代
2-13	△	瀬戸灰釉合子（多宝寺跡やぐら群出土）	浄光明寺	鎌倉時代
2-14	△	瀬戸灰釉仏華瓶（多宝寺跡やぐら群出土）	浄光明寺	鎌倉時代
2-15	△	瀬戸褐釉仏華瓶（多宝寺跡やぐら群出土）	浄光明寺	鎌倉時代
2-16	△	瀬戸褐釉印花文瓶子（多宝寺跡やぐら群出土）	浄光明寺	鎌倉時代
2-17		仏華瓶（無量寺跡出土）	鎌倉市教育委員会	鎌倉時代
2-18	△	墨書木札（結番交名）（今小路西遺跡出土）	鎌倉市教育委員会	鎌倉時代
2-19		吾妻鏡（文永2年〔1265〕6月3日条）	当館	江戸時代
2-20		雑談集（説経徳ノ事）	当館	江戸時代
<b>第三章 室町時代に華やいた鎌倉の廃寺</b>				
3-1	△	老岐弾正大夫入道希広打渡状（永徳3年〔1383〕5月8日・神田孝平旧蔵文書）	鎌倉国宝館	南北朝時代
3-2	△	瀬戸黄緑釉尊形花器（太平尼寺跡出土）	別願寺	鎌倉～南北朝時代
3-3	△	青磁鎚文壺（太平尼寺跡出土）	別願寺	中国・元時代
3-4		相模国鎌倉荏柄山天満宮略縁起【前期：3.21～5.2】	荏柄天神社	江戸時代
3-5		荏柄天神社法楽栽梅詩板写【後期：5.7～6.29】	荏柄天神社	江戸時代

※2-13～15は、名称がキャプションと出品目録で異なります。